

PART 3

CFP® 資格について

CFP®資格は北米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアを中心に世界25カ国・地域で導入されている、「世界が認めるプロフェッショナルFPの証」で、FPの頂点とも言えるものです。原則として一国一組織により資格認定が行われており、日本においては日本FP協会が認定しています。

CFP® 資格取得の魅力

信頼が深まる

「CFP®認定者に相談したい」というお客様からの要望があった。
(独立系FP)

お客様からの信頼が厚くなった。
(金融機関勤務)

セミナー講師や執筆の依頼等チャンスや仕事の幅が広がった。
(独立系FP)

FPのプロとしてCFP®資格が必要なものとすると、FP実務を通して実感している。
(証券会社勤務)

自信がつく

チャンスが広がる



CFP®資格は、国際CFP®組織FPSBが認めた認定基準に基づいて日本FP協会が認定しており、CFP®認定者には「CFP®ライセンスカード」と「CFP®資格認定証」を発行します。

CFP® 資格認定基準

- 日本FP協会が実施するCFP®資格審査試験6課目に合格すること。
- 日本FP協会が実施するCFP®エントリー研修(※1)の受講・修了と通算3年以上の実務経験(※2)があること。
- 日本FP協会が定めるCFP®認定者諸規程を順守すること。

- (※1) CFP®エントリー研修とは、CFP®資格審査試験6課目すべてに合格した方を対象に実施している通信研修(eラーニング)です。通信研修(FP実務の6ステップ、倫理およびコンプライアンスの学習)の受講・修了をもってエントリー研修の要件充足となります。なお、継続教育単位の付与はありません。
- (※2) 通算3年以上の実務経験とは「FPの6ステップのいずれかの経験」を幅広く指すものであって、業種・職種・雇用形態等により、狭義に定義するものではありません。また、対象期間は、全6課目合格前10年～CFP®資格認定日までになります。経験年数が不足するときは、実務経験とみなされる研修を受講する方法もあります。

新規登録料およびCFP®会費

CFP®資格の新規登録時に登録料として5,000円(課税対象外)の納入が必要です。

CFP®資格の認知普及等の費用に充当するCFP®会費として、年会費とは別に毎年8,000円(課税対象外)の納入が必要です。

CFP® 資格更新について

2年ごとに「FP実務と倫理」2単位以上を含む3課目以上で30単位以上の取得と更新手続きが必要です。

※単位取得した証明書類は単位取得日から3年間保管してください。資格更新にあたって、証明書類の提出が必要な場合があります。

AFP資格取得直後 がチャンス!

AFP資格取得で学んだ知識を活かしやすいので、ブラッシュアップも兼ねてCFP®資格審査試験にチャレンジしてみたいかがでしょうか。



CFP®資格審査試験

CFP®資格審査試験は、国際CFP®組織FPSBと日本FP協会との業務提携契約に基づき、日本FP協会が実施するものです。同試験は、日本FP協会が認定するAFP認定者等を対象として実施し、全6課目合格者はより高度な知識と技能、十分な経験と倫理観を身に付けているFPと認められ、「CFP®エントリー研修」の受講・修了と「通算実務経験3年」の経験要件を満たし、会員倫理規程等の順守に同意することによって、「CFP®資格」が付与されます。

試験日	毎年6月・11月、年2回実施																	
出題形式	マルチプルチョイス方式(四肢択一式) 各課目の出題数は各50問、配点は1問2点の均一配点(100点満点)																	
受験資格	● AFP認定者 又は ● 協会の指定する大学院で所定の課程を修了した者 (CFP®資格審査試験の受験資格を得るための所定の科目の単位を取得) ※受験資格および課目合格は、課程修了後7年以内に6課目すべてに合格しない場合には、失効となります。																	
受験地	全国主要都市で実施																	
時間・課目	6課目(1課目120分)を3課目ずつ2日間にわたって実施 ※課目ごとの受験及び合格を認めます。 <table><tr><th>受験日</th><th>試験時間</th><th>試験課目</th></tr><tr><td rowspan="3">試験第1日目 各120分</td><td>9:30～11:30</td><td>金融資産運用設計</td></tr><tr><td>12:30～14:30</td><td>不動産運用設計</td></tr><tr><td>15:30～17:30</td><td>ライフプランニング・リタイアメントプランニング</td></tr><tr><td rowspan="3">試験第2日目 各120分</td><td>9:30～11:30</td><td>リスクと保険</td></tr><tr><td>12:30～14:30</td><td>タックスプランニング</td></tr><tr><td>15:30～17:30</td><td>相続・事業承継設計</td></tr></table>	受験日	試験時間	試験課目	試験第1日目 各120分	9:30～11:30	金融資産運用設計	12:30～14:30	不動産運用設計	15:30～17:30	ライフプランニング・リタイアメントプランニング	試験第2日目 各120分	9:30～11:30	リスクと保険	12:30～14:30	タックスプランニング	15:30～17:30	相続・事業承継設計
受験日	試験時間	試験課目																
試験第1日目 各120分	9:30～11:30	金融資産運用設計																
	12:30～14:30	不動産運用設計																
	15:30～17:30	ライフプランニング・リタイアメントプランニング																
試験第2日目 各120分	9:30～11:30	リスクと保険																
	12:30～14:30	タックスプランニング																
	15:30～17:30	相続・事業承継設計																
受験料(税込)	<table><tr><th>受験出願課目数</th><th>受験料(税込)</th></tr><tr><td>1課目</td><td>6,600円</td></tr><tr><td>2課目</td><td>9,900円</td></tr><tr><td>3課目</td><td>13,200円</td></tr><tr><td>4課目</td><td>16,500円</td></tr><tr><td>5課目</td><td>19,800円</td></tr><tr><td>6課目</td><td>23,100円</td></tr></table>	受験出願課目数	受験料(税込)	1課目	6,600円	2課目	9,900円	3課目	13,200円	4課目	16,500円	5課目	19,800円	6課目	23,100円			
受験出願課目数	受験料(税込)																	
1課目	6,600円																	
2課目	9,900円																	
3課目	13,200円																	
4課目	16,500円																	
5課目	19,800円																	
6課目	23,100円																	
出願方法	『Myページ』からのインターネット出願と願書(書面)による出願の2種類があります																	